

No.019 5G×屋外ワークスペース



実施場所： 新宿中央公園、工学院大学、
TOKYO UPGRADE SQUARE 他

期間： 2022年3月7日～17日

解決を目指す西新宿の課題：

- 騒音がなく、プライバシーの確保された環境がない
- 必要なときにチームで集まって、議論できる環境がない
- オープンスペースの利活用

実施内容：

場所に縛られずに好きな場所で快適に働ける、新たなワークスタイルを提案。テント型ワークスペースを公園等に設置し、先端技術を導入。5Gを活用して、テント型ワークスペース内に遠隔会議室の空間を再現することで、臨場感あるオンライングループワークを実施、評価。

新宿中央公園のワークスペース



オンライングループワーク



先端技術

低遅延音場伝送(XR)

遠隔会議室の空間を、360度映像や音場によりリアルタイムに再現

モニタリング(AI)

参加者の表情・注視対象を認識して、グループワークの活性度を可視化

※本事業は、都の「令和3年度西新宿エリアにおける5Gを含む先端技術を活用したスマートシティサービス」の補助事業として実施しました。また、西新宿スマートシティ協議会の中長期プロジェクトである「西新宿CAMPプロジェクト」としても実施しました。

効果検証結果 (KPI)：

グループワーク活性度の向上：88.2%

※定義:活性度向上を実感した参加者の割合

ワークスペース稼働率：28.3%

※補足:まん延防止中の関係者内実証となったため目標値より下振れ

実施結果 (考察)：

グループワークの活性度向上(88.2%)
及び**再利用意向(100点中80.0点)**から、**本ワークスペースの有効性を確認**できた。
また今後の改善方向性として、ワークスペース設置のオンデマンド性向上やAI・XR活用技術の体験価値向上を抽出した。



株式会社KDDI総合研究所 <https://www.kddi-research.jp/>



大成建設株式会社 <https://www.taisei.co.jp/>

(協催) 小田急電鉄株式会社 (協力) 一般財団法人公園財団